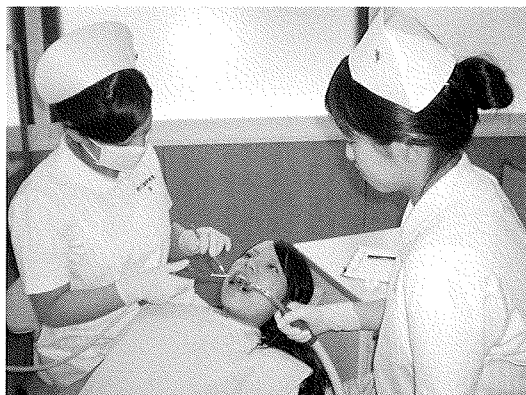


旭川歯科医師会だより 74

歯科衛生士という仕事

「歯科衛生士」という職業が、具体的にどのようなことをする仕事なのか、イメージとしてつかみきれない方も多いのではないのでしょうか。

歯科衛生士は、歯科医師と協力して、歯石除去やフッ素塗布などを行うことで、虫歯や歯周病治療、そして予防処置を行っています。そのほかに、時には患者様



わたります。

歯科医院にとって、必要不可欠な歯科衛生士ですが、現在の日本では、全国平均で歯科医院1軒あたりの歯科衛生士配置数は0・9人と不足しており、ニーズの高い職業として注目されています。

最近、通院治療率の高い傷病について厚生労働省が調査し、「歯の病気」が上位に

入りました。これは、今までよく知られている高血圧、糖尿病といった生活習慣病と同様に、一般の方々の関心がお口の健康に向きはじめた結果だと推察されます。

入りました。これは、今までよく知られている高血圧、糖尿病といった生活習慣病と同様に、一般の方々の関心がお口の健康に向きはじめた結果だと推察されます。類を見ないスピードで高齢化社会へと移行している日本では、歯科衛生士の更なる需要が求められるでしょう。

0%合格、そして就職率も100%を誇っております。旭川市内はもとより道内、道外からの求人も多く、求人倍率も6倍から8倍に達していますので、昨今の就職難とは無縁の職業なのかもしれません。

旭川歯科学院専門学校は、6月18日(土)、7月23日(土)、9月10日(土)10月15日(土)にオープンキャンパスを実施します。毎年多数の参加者がいる好評なイベントですので、興味、関心のある方はお気軽に電話等でお問い合わせ下さい。

その歯科衛生士になるために、歯科衛生士養成専門学校で3年間学んだ後に国家試験に合格して国家資格を得る必要があります。1964年に旭川歯科医師会が設立した旭川歯科学院専門学校は、2005年に3年制へ移行しましたが、それ以来、4年連続で国家試験100

旭川歯科学院専門学校
旭川市神居2条12丁目2-16
〒070-8012 旭
0166-611022
ファックス0166-611024